

8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

RI2820地区

# 水海道ロータリークラブ



インスピレーションになるう



2018-2019年度 RI 会長 バリー・ランシン

**例会予定** 8月 8日 ツウンバ交換学生出発前挨拶・会員卓話 熊谷 昇会員  
8月15日 お盆のため休会

VOL.56 No. 5 (通算No. 2563)

2018年8月 1日(水) 例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

地区研究会報告

職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕 各委員会



2018-2019年度 会長 染谷秀雄 幹事 古矢 満

創立 1963年9月25日

《例会場・例会日》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3階

毎週 水曜日 12:30~13:30 ☎0297-22-1251

《事務所》

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3階

TEL 0297-30-0875

Fax 0297-30-0876

Email [mitsu-rc@lapis.plala.or.jp](mailto:mitsu-rc@lapis.plala.or.jp)

URL <http://www.mitsukaido~rc.jp/>

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

例会報告 VOL.56 No. 4(No.2562) 7月25日(水) 晴れ (司会 鈴木勝久委員長)

本例会での主な事項

◎会長挨拶

◎2018-2019 年度事業計画発表

◎地区研究会報告

**幹事報告** 古矢 満幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 牛久RC 7月30日(月) 休会

**諸報告**

親睦活動委員会 鯉沼敦規委員長

納涼会のご案内

9月8日(土) 14時 白井石油さん前よりバス出発です。皆様に FAX を流しました。宜しく願い申し上げます。

**会長挨拶** 染谷秀雄会長



連日、猛暑が続いていますが、皆さん体調を崩された方はいなかったでしょうか、私も先週の土曜から熱がでて、二日間寝ていました、皆さんも体にはご自愛ください。

さて、先週の例会の事業計画の中で、熊谷会員より地区の青少年委員会が奉仕プロジェクト委員会から独立し、クラブ奉仕、奉仕プロジェクト委員会、財団、米山委員会などと同列になり、地区委員会組織の構成が変わったとお話がありました。これは、今年度、地区として青少年奉仕に力を入れていこうという表れかと思えます。以前お話をした通り、高橋ガバナーは地区の青少年奉仕でインターアクト、ローターアクトをお世話してきた経歴があり、青少年に対し奉仕することは将来のロータリアンに繋がるとの考えから、青少年奉仕に篤い思い入れがあるだと思えます。では、青少年奉仕に対し私たちの水海道クラブはどうでしょう、以前、秋田会員は地区のライラ委員会の委員長として活躍をされ、あすなろの郷でライラセミナーを開催し、県内各クラブより多くの研修生、米山奨学生の参加を得て成功裏に終え、そして同じ頃、聖徳学園にインターアクトを設け青少年奉仕に尽力されてきました。また、石塚直前会長のお嬢様はローターアクトの代表として活躍され、クラブの例会で卓話もされました。そして、私もライラ委員として5年間地区へ出向し、ライラセミナーでは第7分区で唯一、常に数名の研修生を派遣してきました。しかし、残念ながら、ライラセミナーへの参加者は年々減少傾向にあり、水海道クラブもここ数年研修生を派遣できていません。また、現在、聖徳学園にインターアクトがなくなってしまったこと、ローターアクトに会員の子供達が参加していないなどの理由から青少年に対する奉仕が手薄になってしまっています。唯一、青少年に対する奉仕といえば、ツウンバロータリークラブとの交換学生派遣ではないかと思えます。これは、国際奉仕の事業として実に32年継続しています。しかし、この事業でも昨年はツウンバへ学生を派遣できませんでした。そういった意味で、私達は青少年奉仕の事業として、新たな事業を考えてもいいのではないかと思います。今年、青少年委員長を石井会員にお願いをしましたが、石井委員長は今年度がスタートする前から、青少年奉仕の準備をしていただき、ライラセミナーへの社員の派遣を決め、また、新たな事業を模索していただいています。青少年奉仕は委員会単独では事業を進めるのは困難です。会員の方々にもご協力いただけるようお願いいたします。そして、話題は変わりますが、一昨日、国際奉仕委員会による、ツウンバ交換学生の説明会がありました、今年度は前島会員のご子息2名が派遣されます。説明会では、現地の気候や注意点、また、ツウンバロータリークラブに参加し

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

スピーチをすることなど、大澤国際委員長奉仕から説明がありました。交換学生として海外に行くのは初めてで、家族と行く海外旅行とは違い、身の回りことは自分でやらなければならない、日本語が使えないなど、不自由なことは多いかと思いますが、ホームステイを通じて、オーストラリアの習慣や文化を学ぶのにはいい経験になるのではないかと思います。そして、ロータリークラブの活動を理解していただき、将来ロータリアンとなっていただければと思います。



### 2018－2019年度 事業計画発表

#### 職業奉仕委員会 北村英明委員長



近年、国内外の企業活動において社会的責任や法制度の面で背信と思われるような事例が数多く発生し、“企業倫理”や“コンプライアンス”といった言葉が盛んに取り沙汰される状況にあります。このような中で我々ロータリアンの活動の金看板といわれる“職業奉仕”の精神はより一層重視されるべき時世であると考えます。それを踏まえ、職業人としての精神を磨き、自らを高める目的で以下のような活動を行います。

1. SAAの協力を頂き、毎月第二例会時に「四つのテスト」の斉唱を行う
2. 毎例会時、「職業宣言」を各テーブルに掲げてメンバー全員に喚起する
3. 職場見学会の実施
4. 職業奉仕月間(1月)を目処に卓話の実施

#### 社会奉仕委員会 五木田裕一委員長



社会奉仕委員会は、奉仕プロジェクトの一環として地域社会の啓発事業を主とし地域の活性化や住み良い街づくり等を念頭に、ロータリー精神に基づき地域の人々と連携して奉仕事業を進めていくことを計画しております。

具体的には

- ①グラウンドゴルフ大会(水海道地区・つくばみらい地区)への協力・支援
- ②赤い羽根共同募金

が主となると思われます。更に今年度は上記に加え、他の奉仕プロジェクト委員会との連携を図り、地域ニーズに応えるようなプロジェクトを提案・実行できるよう検討を行う予定です。

#### 国際奉仕委員会 大澤 清委員長



国際奉仕委員会では、国際社会において活躍できる人材の育成や人的交流を目的に、継続事業であるオーストラリア・ツウンバRCとの交換学生の事業を行っており、すでに前年度よりツウンバRCにコンタクトし8月から2名の学生の派遣が決まっております。したがって交換学生の派遣及び受入れは例年通りと考えますが、今後派遣する学生の選定方法や、或いは根本的にツウンバRCとの交換学生事業



## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

の見直し等もクラブ内にて検討が必要な時期に来ていると思います。また、今後の国際奉仕事業としての新しい形も視野に入れながら検討及び提案していきたいと考えます。

具体的な活動内容としては、

1. 8月中旬からの約1週間、ツウンバRCへ短期留学生の派遣
2. 来年1月中旬の約1週間、ツウンバRCからの短期留学生の受け入れ
3. 2820地区国際奉仕委員会による海外奉仕プロジェクトの参加・協力
4. 水海道RC会員によるツウンバRCへの訪問

以上、1年間宜しくお願い致します。

### 米山記念奨学会 大串 卓委員長



米山記念奨学会は、勉学・研究を志す外国人留学生に対し、日本のロータリアンの寄付を財源として奨学金を支給し、将来、母国と日本の架け橋となり、国際理解と親善をはたせる留学生を奨励することを目的としております。

そこで、次の項目を挙げ活動してまいります。

1. 米山記念奨学会への支援として、1人当たり普通寄付5,000円、特別寄付20,000円以上をお願い致します。
2. 奨学生として前年度に引き続き、バルガス メサ・シャナットさんへの支援。カウンセラーとして海老原会員をお願い致します。
3. 奨学生には、クラブの納涼会や観劇会などの各種行事や地区の行事に参加して頂き、ロータリークラブ会員との交流を深めて頂きたいと思っております。
4. 奨学生には、クラブ出席時にはショートスピーチ、米山月間には卓話をお願いしたいと思っております。

### ロータリー財団 松崎隆詞委員長



ロータリー財団は、皆様の寄付を資金として色々な奉仕活動「平和活動の推進、教育の支援、疾病予防と治療、水と衛生施設の提供」等にかかされています。今年度は新たにロータリー平和フェロウシップが創設されます。そしてロータリアンの寄付は3年後にクラブ奉仕活動や人道的プロジェクトを支える補助金に生まれ変わります。

高橋(2018-2019)年度の地区目標

1. 年次寄付 130ドル、ポリオへの寄付20ドル 合計150ドル
2. 恒久基金(ベネファクター) 1,000ドル 1名以上  
を掲げました。

この目標は、高橋ガバナーの掲げた目標であり地区の目標です。皆様のご協力宜しくお願い致します。

### 青少年奉仕委員会 石井康弘委員長



2018-2019年度の事業計画を以下の通り企画させていただきます。

青少年育成の補助：「谷和原カップ争奪サッカー大会」への支援活動

- ・クラブからの支援金 ¥50,000～100,000円
- ・U12、U10、U8の各年齢別の試合があり、各地域からの参加が多数ある
- ・青少年に対する援助による「ロータリークラブの奉仕活動理解」を深める

① 地区ライラ事業への積極的参加を促す

2年連続で当クラブ欠席となっており、今年度の地区委員会方針では「社会人」も多く含ませたいという

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

意向から、32歳程度までの参加を促す

② 青少年交換(ツウンバ事業)への思案・検討を実施する

以上の内容で1年間進める予定ですので、何卒、宜しくお願い致します。

### 地区研究会報告

ロータリー財団 松崎隆詞委員長



7月14日(土) ダイヤモンドホールにおいて開かれた研究会へ出席してきました。

高橋ガバナーの挨拶のなかで、バリーRI会長より

① 変化の推進者になれ ② 私たちは会員以外に何をするか知らしめる ③ 例会を大切に、仲間を大切にしよう

そして、環境問題は6つの分野(科学・芸術等)と同じく取り組もう

1. 財団の役割は寄付目標を達成するよう、そしてどう使われるか説明
2. ポリオを撲滅すると世界に約束

藤居彰一財団総括委員長 「ロータリー財団について」

- 1 地区補助金は各地で意志の入った使い方できる「世界でよいことをする」ための基金
- 2 年次基金寄付 ゼロクラブ 0を達成 5年連続で達成している

五十嵐久也資金推進委員長 「寄付金及びシェアシステムについて」

寄付金は、地区補助金とグローバル補助金 (世界でよいことをするため)

シェアシステムとは 例)年次基金寄付 2000万 3年後 WF(国際財団活動資金)に1000万  
DDF(地区補助金)に1000万

岩崎聖一ポリオ委員長 「ポリオプラスについて」

日本ではないが世界ではまだあるとのこと。

財団支出のうちポリオプラスが40% 約118億(2016-2017年度)

2017国際大会(アトランタ)ポリオ撲滅に12億ドル支出を約束

午後からは各担当委員の報告

- ① 奨学金沢東の大堀健二会員より「ロータリー財団奨学金についてと奨学生生活動報告」  
貴山さん(守谷RC)より子供の教育システム研究  
芝田さん(つくば学園RC)より国際政治について
- ② 地区補助金担当の高橋信子会員より「地区補助金申請状況報告」  
高橋年度…… \$ 81,882
- ③ GG担当 佐藤敏近会員より「グローバル補助金について」  
2018年7月1日より、人道的プロジェクト、またはVTT(職業研修チーム)のグローバル補助金の申請するクラブは、まず地域社会の調査を実施し、その結果を補助金申請書に添える
- ④ 新井和雄補助金委員長「平和フェロウシップについて」  
今年2月にできた委員会では世界の平和に寄与する学生を育てようと国際的に活躍する人材を育成する目的。現在日本ではICU(国際基督大学)に平和センター設置
- ⑤ 齋藤 章PHSコーディネーター「ポールハリスソサエティについて」  
PHSは地区では54名

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

総評:藤居総括委員長……誠意をもって前を切り開き、お金のみでなく人の教育を支援していく。お金の使い方、分からない等があれば何時でも言ってほしい。

### 青少年奉仕 石井康弘委員長 青少年奉仕研究会に参加して



来る2018年7月15日(日)に、水戸三の丸ホテルにて青少年奉仕研究会が開催され、高橋賢吾ガバナー(以下、ガバナーという)の点鐘(今後この点鐘は、各公式訪問にて各会長に鳴らしてもらうとのこと)で研究会がスタートしました。

今年度は特に、「青少年奉仕」に力を注がれており、その勢いや熱意が強く感じられました。総括委員長の稲本修一様の趣旨説明の後、ガバナーの今年度の青少年奉仕方針が発表され、まずはじめに、「ローターアクト・インターアクト」へのTRYを強調されておりました。この内容については当クラブにとっても少々苦手な分野

でもあり、つい目を背いてしまいました。次に、「ロータリーファミリーを広めよう」という事です。内容としては、ローターアクト・インターアクト・家族などをもっともっと増やす戦略的な動きをしていこうというものでした。先日、第3分区ガバナー補佐でもあります、水戸好文RC:川上様所属クラブで、「バザー」を実施して知名度などを向上させる目的で実施されたそうです。

また次に、「RYLA」への積極的な参加呼びかけがあり、当クラブでは2年間不参加のまま進行してまいりました。今年度は「14歳～30歳」の枠を超えて、「30歳～35歳程度」までの社会人を参加させるという事です。当クラブでも2～4名の参加を視野に入れて現在計画を立てております。(RYLA日時:2018年10月7日(日)～8日(月:祝日)、場所:茨城県立児童センターこどもの城)

私が今回研究会へ参加して感じたことは、青少年奉仕という活動は、読んで字のごとく、「青少年育成」が真の目的であると考えます。宣伝効果も大切、知名度向上も大切、家族を巻き込むことも重要、しかし、目的と目標の的が得ていないという複雑な気持ちになったことも否めません。

当クラブの今年度青少年奉仕委員会計画は、青少年育成として「少年サッカーへの協賛」「RYLAへの積極的な参加」「交換留学生への積極的な協力」と考えております。地区やガバナーの考え方も非常に重要ですが、当クラブとして全会員が真のロータリアンである証として、全員参加型を目指したいと考えておりますので、何卒皆様のご協力をお願い致します。

ご清聴ありがとうございました。



### クラブ奉仕 瀬戸隆海会長エレクト

クラブ奉仕研究会においては、次期会長幹事という出席義務者ということで開催されました。席は分区毎のグループ席になっておりましたが、当然第七分区は6クラブ12名の席でしたが僅か5名の出席で、とても寂しい席でした。全体を見渡しても、風前の灯のクラブの欠席者が多く、とても残念に思えて仕方がなかったです。

## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間



今回の研修テーマは、「強いクラブをつくる」ということであつたかと思ひます。それぞれの委員長からの報告を集約すると、クラブ戦略計画について、ホームページとSNS活用について等が報告されました。とくに、クラブ戦略計画の地区内状況については、当クラブの現会長、直前会長、当クラブの政略計画委員長である熊谷会員等に、資料のコピーをお渡ししておりますので、当クラブの指針作りに参考にしていただければと思ひます。IT関連については、ホームページの活用方法が当初と変わり、より深い情報をホームページで提供し、そこまでにいたる情報をSNSや紙媒体で提供するという連携をとつたほうが、より効果的であるというようなお話をいただきました。

さて、午後の研修においては、国際ロータリー第1ゾーンコーディネーターであります酒井正人氏の講演でありました。その中で、強いクラブを創るには、クラブと自分自身を再考認識するということで、皆様方にもお渡しさせていただきましたが、クラブ自己評価を使ってクラブと自分自身を評価させていただきました。ぜひ、皆さんもこの自己評価票を使っていただいて、自己分析をしていただければと思ひます。点数が高いからとか低いとかということの評価ではなく、ロータリーをどれだけ理解しているかということでもあるかと思ひます。

一つ一つの用語、組織、ロータリーの楽しみ方を分析していただき、もっと楽しいロータリーライフを体験できるようにしていただければと思ひます。一人ひとりがロータリーを楽しんでいただくことが、強いクラブをつくる原動力になると思ひます。

ですから、最初に言ったように、欠席しているクラブこそが出席すべき研究家であつたと思ひます。

以上、所管を含めまして、ご報告と代えさせていただきます。

### 出席報告 雨谷道夫委員長

会員総数	出席者数	欠席者数	出席免除	メーク	出席率
51名	37名	14名	0名	0名	72.55%

**ニコニコボックス** 齋藤政博副委員長 入金額 11,000円 累計 306,000円

大澤委員長、ツウンバ交換学生説明会ご苦労様でした。 染谷(秀)会員

各委員長の皆様、研究会お疲れ様です。 古矢会員

毎日暑い日が続きます。 瀬戸会員

20数年来週一ペース位で常総市民プールに通っていましたが、先だって無料パス(65歳以上)頂戴致しました。冬場はほぼマイプールなので恐縮です。 松崎会員

本日もSAAのお手伝いさせていただきます。 大澤会員

本日は、委員会計画、研究会報告をさせていただきますので宜しくお願いします。皆様水分補給をしっかり取って十二分にお体ご自愛下さい。 石井会員

本日早退します。 倉持会員

先週休みました。 武藤会員

例会欠席しました。 鯉沼会員

**会報委員会 石塚利明委員長 内村尚史副委員長 軽部良一委員**



## 8月は会員増強・新クラブ結成推進月間

### 水海道ロータリークラブ会員各位

水海道ロータリークラブ

会長 染谷秀雄

幹事 古矢 満

親睦委員長 鯉沼敦規

### 2018-2019 年度 親睦納涼会のご案内

盛夏の候、会員の皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は当クラブ各活動において、格別のご尽力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

今年の納涼会は東京湾サンセットクルーズをご用意させていただきました。船上からしか見ることのできない夕日に染まる東京の幻想的な風景とフランス料理フルコースをお楽しみください。

是非、ご家族様、ご友人など多くの皆様に楽しんで頂きたいと存じます。詳細は下記の通りです。

#### 記

日 時 : 2018年9月8日(土) pm14:00~21:00

会 場 : シンフォニー東京湾サンセットクルーズ

行 程 : 14:00 白井石油様前 出発  
16:30 日の出棧橋 出航  
納涼会 開宴  
18:30 日の出棧橋 帰航  
納涼会 閉宴  
21:00 白井石油様前 解散



会 費 : 会員 ¥12,000 円 ご家族(小中高含む) ¥6,000 円

以上

2018年9月8日(土)の納涼会に (どちらかに○をつけてください)

参加します・欠席します  
バスを 利用する・利用しない

会 員 名 \_\_\_\_\_

会員以外の参加者数(会員の家族等):大人 名 小中高生 名

お手数ですが、出欠にかかわらず、8月17日(金)までにご返信をお願い致します。  
(FAX0297-30-0876) ロータリー事務所宛